

# 住民投票 を市長に直接請求

## 駅前再開発はみんなで決めよう!

### 条例制定の署名スタート

2012年8月25日～9月24日

明石駅前に高さ100mの超高層マンションや市役所施設を入れる巨大なビルを、巨額の税金を投入して建設する「再開発計画」を止めさせるため、市民全員の意思を反映できる「住民投票」の実現をめざした直接請求署名運動が始まりました。署名期間は8月25日～9月24日です。

明石らしい街のたたずまいを取り戻し、巨額の財政負担(借金)のツケを子や孫たちに残さないよう、駅前で、街かどで、買い物のお店の前で、自宅で、明石のまちのあらゆるところで署名を積み上げましょう。市民の意見を市政に生かす、明石で初の試みです。

(裏面に駅前再開発計画の問題点の概要)

### Q1 なぜ、住民投票なのですか?

**A** 明石市は一昨年4月「自治体の憲法」といわれる自治基本条例を施行しました。その中で「**将来にわたって明石市に重大な影響を及ぼす事項は、住民投票を実施しなければならない**」と定めています。

今回の再開発計画は、明石駅前にふさわしいまちづくりの大きな壁になり、市の財政に重大な影響をもたらします。計画の是非を全市民が判断すべきです。

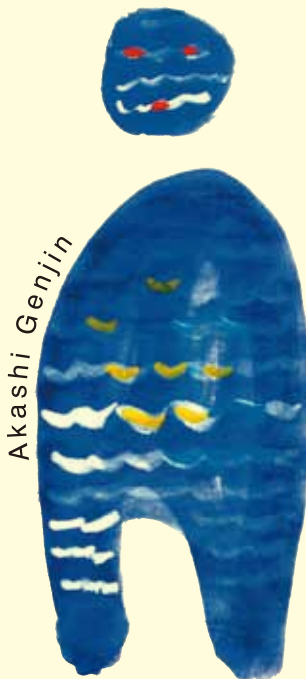
### Q2 「計画はすでに決まっている」と思っていました。住民投票すれば、計画は止まるのですか?

**A** 駅前再開発事業は、**まだ決まっていません**。事業主体となる再開発組合はこれから認可申請し、11月に設立される予定です。決まったというのは、中心市街地活性化基本計画(2010年11月)のことで、最重要計画として盛り込まれた「明石港周辺整備事業」は、フェリーの廃止決定や砂利揚げ場の移転見通しがなくなることで、すでに破たんしています。

法律に基づく住民投票で市民が「ノー」の判断を示せば、市も議会も従わざるを得なくなり、止められます。

### Q3 署名をすれば、住民投票は実現しますか?

**A** 再開発問題では、これまでもさまざまな署名運動が行われ、提出されました。今回の署名はこれまでと異なり、地方自治法に基づく市民の「直接請求」のためのものです。有権者の50分の1の署名を添えて市長に請求すれば、市長は議会を招集し、提案しなければなりません。ただ、50分の1以上の署名では議会の賛成を得るのが難しいため、今回は市長選挙での市長の得票数に匹敵する5万人の署名を目標にしています。



“みんなと決めよう”

明石の駅前再開発

### 明石原人も呼びかけ!!

明石の駅前景観を台無しにするタワーマンション、鉄とコンクリートの巨大な塊をつくる計画に対し、幻の明石原人も『駅前計画は、住民みんなで決めよう!』と、市民に呼びかけています。

(作・中崎宣弘氏)

### 署名に関するお願い

- 署名をできるのは、明石市内の有権者です。住民票のある住所をご記入ください。
- ご家族でも、氏名は自筆です。押印または拇印が必要です。
- 署名簿を持ち帰り、ご家族や親類、知人等に署名をお勧めください。



市民みんなで決める住民投票を実現する会 (略称：駅前再開発・住民投票の会)

明石駅前事務所▶明石市本町1-6-3 (明石銀座通) TEL/FAX 078-911-5015 E-mail : jumintohyo2012@gmail.com

(会費、カンパ振込先) 郵便振替口座：00940-8-255443 口座名：明石駅前再開発・住民投票の会

# 明石駅前再開発 ここが問題!!!

## 「民間再開発」に226億円もの税金つき込む

土地と建物を所有する民間の権利者が自主的に進める「民間再開発事業」といいながら、事業費の85%、226億円は税金。国、県、市の補助金に加えて、買い取り手のない保留床を市が買い取って成り立つ事業。計画づくりも、資金も、人も(準備組合の理事長には計画を進めてきた市の前部長が就任)市が丸抱えの“公共事業”です。

昨年秋の見直しで30億円減らしたと言うが、図書館を組み入れることによって国の補助金に付け替えただけで、市民の税金には違いありません。そのうえ市の負担は、まだ明らかにされていない内装や設備、備品等の初期費用に加え、高額な共益費・管理費が毎年のしかかってきます。

■明石駅前南地区 再開発事業の資金計画(2012.6.22 建設企業常任委の説明資料から。単位は億円)

					内 訳(億円)				
事業費用	金額	比率(%)	財 源 収 入	金額	比率(%)	国	県	市	住宅
工 事 費	185	70	一 般 会 計 補 助 金	127	48	64	28	35	
補 償 費	55	21	公 共 施 設 管 理 者 負 担 金	22	8	12		10	
調査設計費等	13	5	保 留 床 処 分 金	110	41	20		50	40
事務費・金利	13	5	2号、駅前広場歩行者デッキ	7	3	4		3	
合 計	266	100	合 計	266	100	100	28	98	40

※保留床処分金の国からの20億は図書館建設補助金

### 中心市街地の活性化、賑わい回復に寄与しない!

計画はダイエー明石店の閉鎖に代わる商業施設の再開をめざして構想されたものだが、新たな商業施設の誘致を見込めない経済情勢から、核となる商業施設の誘致は初めからあきらめて、大規模なビル建設に伴う膨大な“空きスペース”(保留床)に市役所を入れることによって再開発事業を成立させようとするものです。

したがって、当初から集客力のある商業ゾーンは計画されていません。行政施設や図書館、保育所などの公共施設が、商業ゾーンに代わるまちの賑わいにつながるものでないことは自明です。中心市街地活性化計画の柱になっていたもう一つの拠点である「明石港周辺整備」も、フェリーの廃止決定や砂利揚げ場の移転棚上げで暗礁に乗り上げています。

### 景観をぶち壊す34階建ての超高層マンション

再開発ビルの東端には、34階建てのタワーマンションが計画されています。市はこの超高層ビルが明石駅前のシンボルタワーになるとしていますが、大手不動産業者が開発分譲する約200戸の住宅がなぜ明石のシンボルになるのでしょうか? 市民が全く立ち入りできない超高層分譲マンションは駅前の視界を遮り、緑と海峡を望むスカイラインを断ち切り、駅前景観を台なしにするだけです。

### 経営破たん状態のアスパア、10年で30億の赤字累積

オープン10年になる「アスパア明石」は、380億円の巨費(88%は税金)を投じた明石の再開発第一号ですが、経営不振が続き累積赤字30億円余りと破たん状態にあります。管理運営には市が出資金や貸付金、赤字補てんの補助金など税金100億円余りを投じてきましたが、先行きが見えません。駅前再開発も、この二の舞になるのは必至です。

## 「住民投票」請求 署名期間 ▶ 8月25日(土)~9月24日(月)

署名できる場所 ▶ 明石駅前の銀座通り商店街にある駅前事務所(魚の棚入口南) / 明石駅などの市内鉄道駅前の臨時署名所(開設日は随時案内します) / その他市内の商店等 (<http://www.facebook.com/sukidayo.akashi> で案内します)